

国立長寿医療研究センター病院

歯科医師臨床研修プログラム

## 目 次

1.	国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの概要	2
2.	名称	2
3.	プログラムの特色	2
4.	臨床研修の目標	2
5.	プログラム責任者及び指導体制	3
	(1) プログラム責任者	
	(2) 研修歯科医の指導体制	
	(3) 臨床研修を行う分野及び臨床研修施設	
6.	歯科臨床研修管理委員会	3
	(1) 役割	
	(2) 組織	
7.	到達目標	3
	A. 歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）の習得	3
	B. 資質・能力の習得	4
	C. 基本的診療業務の習得	5
8.	到達目標の達成度評価	9
9.	修了判定を行う基準	9
10.	募集定員および募集および採用の方法	10
	(1) 定員	
	(2) 採用	
11.	研修歯科医の処遇	10
	(1) 雇用形態	
	(2) 勤務時間	
	(3) 給与	
	(4) 週休日および休日	
	(5) 休暇	
	(6) 時間外勤務及び当直	
	(7) 宿舍	
	(8) 社会保険	
	(9) 健康管理	
	(10) 歯科医師賠償責任保険	
	(11) 研修活動に関する事項	
	研修歯科医評価票 I（様式1）	11
	研修歯科医評価票 II（様式2）	12
	研修歯科医評価票 III（様式3）	21
	歯科医師臨床研修の目標の達成度判定票（様式4）	25

## 国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 歯科医師臨床研修プログラム

### 1. 国立研究開発法人国立長寿医療研究センターの概要

国立長寿医療研究センターは「私たちは高齢者の心と体の自立を促進し、健康長寿社会の構築に貢献します。」という理念に則り、国内6つめのナショナルセンターとして平成16年に開設された。我が国の認知症、フレイルなどの老年症候群に対する先進的な医療をはじめとして高齢者医療のモデルとなる医療を提供するとともに、超高齢社会で求められる医療・介護・福祉を担う人材育成を行っている。また20の診療科と病床数383床（2023年3月時点）を有し、一般病棟のほか、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、認知症病棟があり高齢者に特化した診療を行っている。

### 2. 名称

国立長寿医療研究センター歯科医師臨床研修プログラム

### 3. プログラムの特色

当歯科口腔外科部での研修は主に高齢者を対象とした歯科診療や有病者に対する口腔外科処置に重点を置いており、これからの日本の高齢者歯科医療を支え、担う人材を育成することを目的としている。

高齢者は複数の疾患に罹患しており、非定型的な症状を呈することがあり、さまざまなリスク因子を抱えた高齢者の歯科治療を行う際には、全身状態および局所状態の評価と共に患者の環境要因を包括的に把握し対応する事が必要となる。そのため当歯科口腔外科部では高齢者歯科医療に従事する上で必要な診療技能、態度、ならびに豊かな学識の習得を目指し「有病高齢者、認知症患者に対する一般歯科診療」、「周術期口腔機能管理」、「口腔外科手術（抜歯、嚢胞摘出術等）」、「入院患者管理」、「静脈内鎮静法下処置」、「口腔機能低下症の評価、管理」について研修することが可能である。また、当センターの摂食嚥下・排泄センターやNST（Nutrition Support Team, 栄養サポートチーム）の活動に参加することで、多職種と連携した摂食嚥下機能評価や口腔健康管理、食支援についても研修することが可能である。午前中の当科業務は、歯科外来、病棟への往診に分かれており、いずれかで研修を行う。午後には手術室や歯科外来での口腔外科手術（有病者の抜歯、嚢胞摘出等）、有病者歯科治療について学ぶ。また毎週、研究会議、症例カンファレンスが組まれている。

### 4. 臨床研修の目標

- A. 歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）の習得
- B. 資質・能力の習得
- C. 基本的診療業務の習得

## 5. プログラム責任者及び指導体制

(1) プログラム責任者 歯科口腔外科 村上 正治

(2) 研修歯科医の指導体制

歯科および歯科口腔外科の研修においては、原則として見学、介助、診療のすべてを指導歯科医の直接の指導を行う。また他の医員の歯科医師がこれをサポートする。また、多職種連携のチーム医療に関しては、看護師やその他の医療職からの評価も参考にする。

(3) 臨床研修を行う分野及び臨床研修施設

すべての研修分野は国立長寿医療研究センターで行う。

## 6. 歯科臨床研修管理委員会

(1) 役割

1. 歯科臨床研修の実施を統括管理
2. 研修プログラムの作成
3. プログラムの質の向上
4. 研修歯科医の管理（採用、中断、修了の評価）

(2) 組織

1. 病院の管理者（院長）
2. プログラム責任者
3. 指導歯科医
4. 歯科医師
5. 事務部門の責任者
6. 外部委員

## 7. 到達目標

A. 歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）の習得

1. 社会的使命と公衆衛生への寄与

社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、限りある資源や社会の変遷に配慮した公正な医療の提供及び公衆衛生の向上に努める。

2. 利他的な態度

患者の苦痛や不安の軽減と福利の向上を最優先するとともに QOL に配慮し、患者の価値観や自己決定権を尊重する。

3. 人間性の尊重

患者や家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いやりの心を持って接する。

4. 自らを高める姿勢

自らの言動及び医療の内容を省察し、常に資質・能力の向上に努める。

## B. 資質・能力の習得

### 1. 医学・医療における倫理性

診療、研究、教育に関する倫理的な問題を認識し、適切に行動する。

- (1) 人間の尊厳を守り、生命の不可侵性を尊重する。
- (2) 患者のプライバシーに配慮し、守秘義務を果たす。
- (3) 倫理的ジレンマを認識し、相互尊重に基づき対応する。
- (4) 利益相反を認識し、管理方針に準拠して対応する。
- (5) 診療、研究、教育の透明性を確保し、不正行為の防止に努める。

### 2. 歯科医師の質と安全管理

患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮できる。

- (1) 医療の質と患者安全の重要性を理解し、それらの評価・改善に努める。
- (2) 日常業務の一環として、報告・連絡・相談を実践する。
- (3) 医療事故等の予防と事後の対応を行う。
- (4) 歯科診療の特性を踏まえた院内感染対策について理解し、実践する。
- (5) 医療従事者の健康管理（予防接種や針刺し事故への対応を含む。）を理解し、自らの健康管理に努める。

### 3. 医学知識と問題対応能力

最新の医学及び医療に関する知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題について、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。

- (1) 頻度の高い疾患について、適切な臨床推論のプロセスを経て、鑑別診断と初期対応を行う。
- (2) 患者情報を収集し、最新の医学的知見に基づいて、患者の意向や生活の質に配慮した臨床決断を行う。
- (3) 保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。
- (4) 高度な専門医療を要する場合には適切に連携する。

### 4. 診療技能と患者ケア

臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。

- (1) 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。
- (2) 診察・検査の結果を踏まえ、一口腔単位の診療計画を作成する。
- (3) 患者の状態やライフステージに合わせた、最適な治療を安全に実施する。
- (4) 診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を、適切かつ遅滞なく作成する。

### 5. コミュニケーション能力

患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。

- (1) 適切な言葉遣い、礼儀正しい態度、身だしなみで患者や家族に接する。
- (2) 患者や家族にとって必要な情報を整理し、分かりやすい言葉で説明して、患者の主体的な意思決定を支援する。
- (3) 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する。

6. チーム医療の実践

医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解し、連携を図る。

- (1) 歯科医療の提供にあたり、歯科衛生士、歯科技工士の役割を理解し、連携を図る。
- (2) 多職種が連携し、チーム医療を提供するにあたり、医療を提供する組織やチームの目的、チームの各構成員の役割を理解する。
- (3) 医療チームの各構成員と情報を共有し、連携を図る。

7. 社会における歯科医療の実践

医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会に貢献する。

- (1) 健康保険を含む保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。
- (2) 地域の健康問題やニーズ把握など、公衆衛生活動を理解する。
- (3) 予防医療・保健・健康増進に努める。
- (4) 地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。
- (5) 災害や感染症パンデミックなどの非日常的な医療需要について理解する。

8. 科学的探究

医学及び医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する。

- (1) 医療上の疑問点に対応する能力を身につける。
- (2) 科学的研究方法を理解し、活用する。
- (3) 臨床研究や治験の意義を理解する。

9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療の質の向上のために省察し、他の歯科医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。

- (1) 急速に変化・発展する医学知識・技術の吸収に努める。
- (2) 同僚、後輩、医師以外の医療職と互いに教え、学びあう。
- (3) 国内外の政策や医学及び医療の最新動向（薬剤耐性菌を含む。）を把握する。

C. 基本的診療業務の習得

1. 基本的診療能力等（必要な症例数及び項目ごとの研修内容は別表1に記載）

(1) 基本的診察・検査・診断・診療計画

- ① 患者の心理的・社会的背景を考慮した上で、適切に医療面接を実施する。
- ② 全身状態を考慮した上で、顎顔面及び口腔内の基本的な診察を実施し、診察所見を解釈する。
- ③ 診察所見に応じた適切な検査を選択、実施し、検査結果を解釈する。
- ④ 病歴聴取、診察所見及び検査結果に基づいて歯科疾患の診断を行う。
- ⑤ 診断結果に基づき、患者の状況・状態を総合的に考慮した上で、考え得

る様々な一口腔単位の診療計画を検討し、立案する。

- ⑥ 必要な情報を整理した上で、わかりやすい言葉で十分な説明を行い、患者及び家族の意思決定を確認する。

(2) 基本的臨床技能等

- ① 歯科疾患を予防するための口腔衛生指導、基本的な手技を実践する。
- ② 一般的な歯科疾患に対応するために必要となる基本的な治療及び管理を実践する。
  - a. 歯の硬組織疾患
  - b. 歯髄疾患
  - c. 歯周病
  - d. 口腔外科疾患
  - e. 歯質と歯の欠損
  - f. 口腔機能の発達不全、口腔機能の低下
- ③ 基本的な応急処置を実践する。
- ④ 歯科診療を安全に行うために必要なバイタルサインを観察し、全身状態を評価する。
- ⑤ 診療に関する記録や文書（診療録、処方せん、歯科技工指示書等）を作成する。
- ⑥ 医療事故の予防に関する基本的な対策について理解し、実践する。

(3) 患者管理

- ① 歯科治療上問題となる全身的な疾患、服用薬剤等について説明する。
- ② 患者の医療情報などについて、必要に応じて主治の医師等と診療情報を共有する。
- ③ 全身状態に配慮が必要な患者に対し、歯科治療中にバイタルサインのモニタリングを行う。
- ④ 歯科診療時の主な併発症や偶発症への基本的な対応法を実践する。
- ⑤ 入院患者に対し、患者の状態に応じた基本的な術前・術後管理及び療養上の管理を実践する

(4) 患者の状態に応じた歯科医療の提供

- ① 妊娠期、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期の患者に対し、各ライフステージに応じた歯科疾患の基本的な予防管理、口腔機能管理について理解し、実践する。
- ② 各ライフステージ及び全身状態に応じた歯科医療を実践する。
- ③ 障害を有する患者への対応を実践する。



項目	研修内容	症例数	
(1) 基本的診察・検査・診断・診療計画			
①	患者の心理的・社会的背景を考慮した上で、適切に医療面接を実施する。	20 症例	
②	全身状態を考慮した上で、顎顔面及び口腔内の基本的な診察を実施し、診察所見を解釈する。		
③	診察所見に応じた適切な検査を選択し、実施し、検査結果を解釈する。		
④	病歴聴取、診察所見及び検査結果に基づいて歯科疾患の診断を行う。		
⑤	診断結果に基づき、患者の状況・状態を総合的に考慮した上で、考え得る様々な一口腔単位の診療計画を検討し、立案する。		
⑥	必要な情報を整理した上で、わかりやすい言葉で十分な説明を行い、患者及び家族の意思決定を確認する。		
(2) 基本的臨床技能等			
①	歯科疾患を予防するための口腔衛生指導、基本的な手技を実践する。	口腔衛生指導・予防処置	5 症例
②	一般的な歯科疾患に対応するために必要となる基本的な治療及び管理を実践する。		
	a. 歯の硬組織疾患	レジン充填、インレー修復	5 症例
	b. 歯髄疾患	抜髄処置、感染根管治療	5 症例
	c. 歯周病	歯周精密検査、スケーリング、PMTc、ブラッシング指導など	5 症例
	d. 口腔外科疾患	普通抜歯、嚢胞摘出術、顎関節脱臼非観血的整復術、細胞診など	5 症例
	e. 歯質と歯の欠損	義歯新製、義歯修理、ブリッジ治療	5 症例
	f. 口腔機能の発達不全、口腔機能の低下	口腔機能低下症診断項目の測定と説明	5 症例
③	基本的な応急処置を実践する。	投薬、切開排膿処置、抜髄、暫間固定	2 症例
④	歯科診療を安全に行うために必要なバイタルサインを観察し、全身状態を評価する。	心電図、酸素飽和度、血圧計、呼吸モニターの装着とバイタルサインから全身状態を評価する	2 症例
⑤	診療に関する記録や文書（診療録、処方せん、歯科技工指示書等）を作成する。	診療に関する文書作成	1 症例
⑥	医療事故の予防に関する基本的な対策について理解し、実践する。	医療安全に関する研修会への参加	1 回
(3) 患者管理			
①	歯科治療上問題となる全身的な疾患、服用薬剤等について説明する。	既往歴の問診、カルテ記載、服用薬剤のチェック	3 症例
②	患者の医療情報などについて、必要に応じて主治の医師等と診療情報を共有する。	診療情報提供書、照会状の作成	1 症例
③	全身状態に配慮が必要な患者に対し、歯科治療中にバイタルサインのモニタリングを行う。	生体モニターを使用しての歯科処置	3 症例
④	歯科診療時の主な併発症や偶発症への基本的な対応法を実践する。	患者への事前説明と併発症、偶発症に対応する	1 症例
⑤	入院患者に対し、患者の状態に応じた基本的な術前・術後管理及び療養上の管理を実践する。	入院患者に対する口腔状態の把握及び指示	3 症例
(4) 患者の状態に応じた歯科医療の提供			
①	妊娠期、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期の患者に対し、各ライフステージに応じた歯科疾患の基本的な予防管理、口腔機能管理について理解し、実践する。	患者の年齢と全身状態を考慮した予防管理、口腔機能管理を行う	5 症例
②	各ライフステージ及び全身状態に応じた歯科医療を実践する。	患者の年齢と全身状態を考慮した歯科診療の実施	5 症例
③	障害を有する患者への対応を実践する。	障害を有する患者への歯科治療の実施	1 症例



2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等(必要な症例数及び項目ごとの研修内容は別表2に記載)

(1) 歯科専門職の連携

- ① 歯科衛生士の役割を理解し、予防処置や口腔衛生管理の際に連携を図る。
- ② 歯科技工士の役割を理解し、適切に歯科技工指示書を作成するとともに、必要に応じて連携を図る。
- ③ 多職種によるチーム医療について、その目的、各職種の役割を理解した上で、歯科専門職の役割を理解し、説明する。

(2) 多職種連携、地域医療

- ① 地域包括ケアシステムについて理解し、説明する。
- ② 地域包括ケアシステムにおける歯科医療の役割を説明する。
- ③ がん患者等の周術期等口腔機能管理において、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、多職種によるチーム医療に参加し、基本的な口腔機能管理を経験する。
- ④ 歯科専門職が関与する多職種チーム(例えば栄養サポートチーム、接触嚥下リハビリテーションチーム、口腔ケアチーム等)について、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、チーム医療に参加し、関係者と連携する。
- ⑤ 入院患者の入退院時における多職種支援について理解し、参加する。

(3) 地域保健

- ① 地域の保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、説明する。
- ② 保健所等における地域歯科保健活動を理解し、説明する。
- ③ 歯科健診を経験し、地域住民に対する健康教育を経験する。

(4) 歯科医療提供に関連する制度の理解

- ① 医療法や歯科医師法をはじめとする医療に関する法規及び関連する制度の目的と仕組みを理解し、説明する。
- ② 医療保険制度を理解し、適切な保険診療を実践する。
- ③ 介護保険制度の目的と仕組みを理解し、説明する。

(別表2)

項目	研修内容	症例数	
(1) 歯科専門職の連携			
①	歯科衛生士の役割を理解し、予防処置や口腔衛生管理の際に連携を図る。	歯科衛生士と緊密な連携を図り、役割を理解した上で適切な指示を行う。	1症例
②	歯科技工士の役割を理解し、適切に歯科技工指示書を作成するとともに、必要に応じて連携を図る。	歯科技工士と緊密な連携を図り、役割を理解した上で適切な指示を行う。	1症例
③	多職種によるチーム医療について、その目的、各職種の役割を理解した上で、歯科専門職の役割を理解し、説明する。	病院内のチーム医療の役割を理解した上で、歯科専門職の立場でどのような役割があるか口頭試問を行う。	1症例
(2) 多職種連携、地域医療			
①	地域包括ケアシステムについて理解し、説明する。	地域包括ケアシステムについての口頭試問を行う。	1症例
②	地域包括ケアシステムにおける歯科医療の役割を説明する。	地域包括ケアシステムにおける歯科医療の役割についての口頭試問を行う。	1症例
③	がん患者等の周術期等口腔機能管理において、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、多職種によるチーム医療に参加し、基本的な口腔機能管理を経験する。	様々な症例における周術期口腔機能管理を経験する。	5症例
④	歯科専門職が関与する多職種チーム（例えば栄養サポートチーム、摂食嚥下リハビリテーションチーム、口腔ケアチーム等）について、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、チーム医療に参加し、関係者と連携する。	NST、嚥下回診等の多職種チームに参加する。	3症例
⑤	入院患者の入退院時における多職種支援について理解し、参加する。	退院時カンファレンスへ参加する。	3症例
(3) 地域保健			
①	地域の保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、説明する。	退院支援を通して地域の保健・福祉の関係機関、関係職種と連携を行う。	1症例
②	保健所等における地域歯科保健活動を理解し、説明する。	地域歯科保健活動について口頭試問を行う。	1症例
③	歯科健診を経験し、地域住民に対する健康教育を経験する。	長寿ドック（当院検診システム）において歯科検診を経験、患者教育に携わる。	3症例
(4) 歯科医療提供に関連する制度の理解			
①	医療法や歯科医師法をはじめとする医療に関する法規及び関連する制度の目的と仕組みを理解し、説明する。	歯科医師にとって必要な医療法規、制度についての口頭試問を行う。	1症例
②	医療保険制度を理解し、適切な保険診療を実践する。	医療保険制度に則り、患者に適切な保険診療を行う。	20症例
③	介護保険制度の目的と仕組みを理解し、説明する。	要介護高齢者の退院支援を通して介護保険を理解する。口頭試問を行う。	1症例

## 8. 到達目標の達成度評価

指導歯科医を中心とするチームで研修歯科医の指導、評価を行う。指導歯科医はチーム医療の中で常に研修歯科医の研修目標到達度を評価し、研修目標達成を援助する。評価は、半年後と一年後に行い、以下の評価票を用いる。

- (1) 研修歯科医評価票Ⅰ（様式1）
- (2) 研修歯科医評価票Ⅱ（様式2）
- (3) 研修歯科医評価票Ⅲ（様式3）
- (4) 歯科医師臨床研修の目標の達成度判定票（様式4）
- (5) 基本的診療業務における必要症例数（研修ファイル）

## 9. 修了判定を行う基準

- (1) 研修歯科医評価票Ⅰ（様式1）
  - (2) 研修歯科医評価票Ⅱ（様式2）
  - (3) 研修歯科医評価票Ⅲ（様式3）
  - (4) 歯科医師臨床研修の目標の達成度判定票（様式4）の全ての項目において「既達」であること。（日常の診療態度や研修歯科医評価票Ⅰ～Ⅲを参考に3月の歯科医師
- 観察者評価のレベルの平均値が  
3以上であること。

臨床研修管理委員会にて総合的な修了判定を行う)

(5) 基本的診療業務における必要症例数の達成 (研修ファイル)

## 10. 募集定員および募集および採用の方法

(1) 定員 毎年1名

(2) 採用 マッチングプログラムにより決定する。

マッチングの希望順位は、面接、小論文を実施した後に決定

## 11. 研修歯科医の処遇

(1) 雇用形態 国立研究開発法人職員 (非常勤職員)

(2) 勤務時間 1週間の勤務時間 31時間 (8:30~15:30)  
(月曜日は8:30~16:30)

(3) 給与

月額 約301,320円 (時給換算2,430円、その他通勤手当、超過勤務手当を支給)

(4) 週休日および休日

土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律 (昭和23年法律第178号) に規定する休日 12月29日~1月3日

(5) 休暇

年次有給休暇 (採用6ヶ月以降) 10日間  
忌引休暇 (有給)  
産前産後休暇 (無給) 等

(6) 時間外勤務及び当直

原則として時間外勤務はなし。しかし症例などにより時間外の研修が望ましい時は、規定により時間外手当を支給する。

休日勤務も同様である。当直はなし。

(7) 宿舎 応相談 (空室がある場合利用可)

(8) 社会保険

共済組合 (医療)、厚生年金保険、労災保険、雇用保険加入

(9) 健康管理

年1回 健康診断実施

(10) 歯科医師賠償責任保険

各自で加入 (必須)

(11) 研修活動に関する事項

学会・研究会への参加 可、費用負担 無

## 研修歯科医評価票 I

## 「A. 歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ~ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

記載日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

		レベル 1 期待を大きく 下回る	レベル 2 期待を下回る	レベル 3 期待通り	レベル 4 期待を大きく 上回る	観察機会 なし
<b>A-1. 社会的使命と公衆衛生への寄与</b> 社会的使命を自覚し、説明責任を果たしつつ、社会の返還に配慮した公正な医療の提供及び公衆衛生の向上に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>A-2. 利他的な態度</b> 患者の苦痛や不安の軽減と福利の向上を最優先するとともにQOLに配慮し、患者の価値観や自己決定権を慎重する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>A-3. 人間性の尊重</b> 患者や家族の多様な価値観、感情、知識に配慮し、尊敬の念と思いやりの心を持って接する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>A-4. 自らを高める姿勢</b> 自らの言動及び医療の内容を省察し、常に資質・能力の向上に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

● 「期待」とは「研修修了時に期待される状態」とします。

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「期待を大きく下回る」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 1. 医学・医療における倫理性

診療、研究、教育に関する倫理的な問題を認識し、適切に行動する。

		レベル 1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル 2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル 3 研修終了時に 期待される レベル	レベル 4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
1-1. 人間の尊厳を守り、生命の不可侵性を尊重する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-2. 患者のプライバシーに配慮し、守秘義務を果たす。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-3. 倫理的ジレンマを認識し、相互尊重に基づき対応する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-4. 利益相反を認識し、管理方針に準拠して対応する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
1-5. 診療、研究、教育の透明性を確保し、不正行為の防止に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 2. 歯科医療の質と安全管理

患者にとって良質かつ安全な医療を提供し、医療従事者の安全性にも配慮する。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
2-1. 医療の質と患者安全の重要性を理解し、それらの評価・改善に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-2. 日常業務の一環として、報告・連絡・相談を実践する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-3. 医療事故等の予防と事後の対応を行う。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-4. 歯科診療の特性を踏まえた院内感染対策について理解し、実践する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2-5. 医療従事者の健康管理（予防接種や針刺し事故への対応を含む）を理解し、自らの健康管理に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 3. 医学知識と問題対応能力

最新の医学及び医療に関する知識を獲得し、自らが直面する診療上の問題について、科学的根拠に経験を加味して解決を図る。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
3-1. 頻度の高い症候について、適切な臨床推論のプロセスを経て、識別診断と初期対応を行う。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-2. 患者情報を収集し、最新の医学的知見に基づいて、患者の意向や生活の質に配慮した臨床決断を行う。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-3. 保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3-4. 高度な専門医療を要する場合には適切に連携する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。



## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 4. 診療技能と患者ケア

臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
4-1. 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4-2. 診察・検査の結果を踏まえ、一口腔単位の診療計画を作成する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4-3. 患者の状態やライフステージに合わせた、最適な治療を安全に実施する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4-4. 診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を、適切かつ遅滞なく作成する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 5. コミュニケーション能力

患者の心理・社会的背景を踏まえて、患者や家族と良好な関係性を築く。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
5-1. 適切な言葉遣い、礼儀正しい態度、身だしなみで患者や家族に接する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-2. 患者や家族にとって必要な情報を整理し、分かりやすい言葉で説明して、患者の主体的な意思決定を支援する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5-3. 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 6. チーム医療の実践

医療従事者をはじめ、患者や家族に関わる全ての人々の役割を理解し、連携を図る。

		レベル 1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル 2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル 3 研修終了時に 期待される レベル	レベル 4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
6-1. 歯科医療の提供にあたり、歯科衛生士、歯科技工士の役割を理解し、連携を図る。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-2. 多職種が連携し、チーム医療を提供するにあたり、医療を提供する組織やチームの目的、チームの各構成員の役割を理解する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6-3. 医療チームの各構成員と情報を共有し、連携を図る。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 7. 社会における歯科医療の実践

医療の持つ社会的側面の重要性を踏まえ、各種医療制度・システムを理解し、地域社会に貢献する。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地 点で到達して いるレベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
7-1. 健康保険を含む保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-2. 地域の健康問題やニーズ把握など、公衆衛生活動を理解する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-3. 予防医療・保健・健康増進に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-4. 地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7-5. 災害や感染症パンデミックなどの非日常的な医療需要について理解する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 8. 科学的探究

医学及び医療における科学的アプローチを理解し、学術活動を通じて、医学及び医療の発展に寄与する。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地点 で到達している レベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
8-1. 医療上の疑問点に対応する能力を身につける。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-2. 科学的研究方法を理解し、活用する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8-3. 臨床研究や治験の意義を理解する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 研修歯科医評価票 II

## 「B. 資質・能力」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

## 9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

医療の質の向上のために省察し、他の歯科医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の育成にも携わり、生涯にわたって自律的に学び続ける。

		レベル1 研修開始時点で 求められる レベル	レベル2 研修の中間地点 で到達している レベル	レベル3 研修終了時に 期待される レベル	レベル4 他者のモデル となり得る レベル	観察機会 なし
9-1. 急速に変化・発展する医学知識・技術の吸収に努める。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-2. 同僚、後輩、歯科医師以外の医療職と互いに教え、学びあう。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9-3. 国内外の政策や医学及び医療の最新動向（薬剤耐性菌を含む）を把握する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

研修歯科医評価票 Ⅲ

「C. 基本的診療業務」に関する評価

研修歯科医名 \_\_\_\_\_

観察者 氏名 \_\_\_\_\_ 区分  歯科医師  歯科医師以外（職種名 \_\_\_\_\_）

観察期間 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

記載日 \_\_\_\_\_年\_\_\_\_\_月\_\_\_\_\_日

1. 基本的診療能力等

		レベル1 指導歯科医の 介助の下で 実施可能	レベル2 指導歯科医の 監視の下で 実施可能	レベル3 単独で 実施可能	レベル4 後進の指導が できる	観察機会 なし
<b>(1) 基本的診察・検査・診断・診療計画</b>	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
①患者の心理的・社会的背景を考慮した上で、適切に医療面接を実施することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②全身状態を考慮した上で、顎顔面及び口腔内の基本的診察を実施し、診察所見を解釈することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③診察所見に応じた適切な検査を選択し、実施し、検査結果を解釈することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④病歴聴取、診察所見及び検査結果に基づいて歯科疾患の診断を行うことができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤診断結果に基づき、患者の状況・状態を総合的に考慮した上で、考え得る様々な一口腔単位の診療計画を検討し、立案することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥必要な情報を整理した上で、わかりやすい言葉で十分な説明を行い、患者及び家族の意思決定を確認することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(2) 基本的臨床技能等</b>	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②一般的な歯科疾患に対応するために必要となる基本的な治療及び管理を実践することができる。 a. 歯の硬組織疾患 b. 歯髄疾患 c. 歯周病 d. 口腔外科疾患 e. 歯質と歯の欠損 f. 口腔機能の発達不全、口腔機能の低下	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



		レベル1 指導歯科医の 介助の下で 実施可能	レベル2 指導歯科医の 監視の下で 実施可能	レベル3 単独で 実施可能	レベル4 後進の指導が できる	観察機会 なし
③基本的な応急処置を実践することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④歯科診療を安全に行うために必要なバイタルサインを観察し、全身状態を評価することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤診療に関する記録や文書（診療録、処方せん、歯科技工指示書等）を作成することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥医療事故の予防に関する基本的な対策について理解し、実践することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(3) 患者管理</b>						
①歯科治療上問題となる全身的な疾患、服用薬剤等について説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②患者の医療情報などについて、必要に応じて主治の医師等と診療情報を共有することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③全身状態に配慮が必要な患者に対し、歯科治療中にバイタルサインのモニタリングを行うことができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④歯科診療時の主な併発症や偶発症への基本的な対応法を実践できる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤入院患者に対し、患者の状態に応じた基本的な術前・術後管理及び療養上の管理を実践できる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(4) 患者の状態に応じた歯科医療の提供</b>						
①妊娠期、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期の患者に対し、各ライフステージに応じた歯科疾患の基本的な予防管理、口腔機能管理について理解し、実践できる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②各ライフステージ及び全身状態に応じた歯科医療を実践できる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等

		レベル1 指導歯科医の 介助の下で 実施可能	レベル2 指導歯科医の 監視の下で 実施可能	レベル3 単独で 実施可能	レベル4 後進の指導が できる	観察機会 なし
<b>(1) 歯科専門職の連携</b>						
① 歯科衛生士の役割を理解し、予防処置や口腔衛生管理の際に連携を図ることができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 歯科技工士の役割を理解し、適切に歯科技工指示書を作成するとともに、必要に応じて連携を図ることができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ 多職種によるチーム医療について、その目的、各職種の役割を理解した上で、歯科専門職の役割を理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(2) 多職種連携、地域医療</b>						
① 地域包括ケアシステムについて理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 地域包括ケアシステムにおける歯科医療の役割を説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③ がん患者等の周術期など口腔機能管理において、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、他職種によるチーム医療に参加し、基本的な口腔機能管理を経験することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④ 歯科専門職が関与する他職種チーム（例えば栄養サポートチーム、摂食嚥下リハビリテーションチーム、口腔ケアチーム等）について、その目的及び各専門職の役割を理解した上で、チーム医療に参加し、関係者と連携することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤ 入院患者の入退院時における多職種支援について理解し、参加する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(3) 地域保健</b>						
① 地域保健・福祉の関係機関、関係職種を理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
② 保健所等における地域歯科保健活動を理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

		レベル1 指導歯科医の 介助の下で 実施可能	レベル2 指導歯科医の 監視の下で 実施可能	レベル3 単独で 実施可能	レベル4 後進の指導が できる	観察機会 なし
③歯科健診を経験し、地域住民に対する健康教育を経験する。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>(4) 歯科医療提供に関連する制度の理解</b> ①医療法や歯科医師法をはじめとする医療に関する制度の目的と仕組みを理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②医療保険制度を理解し、適切な保険診療を実践することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③介護保険制度の目的と仕組みを理解し、説明することができる。	研修歯科医	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	観察者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

印象に残るエピソードがあれば記述して下さい。特に、「レベル1」とした場合は必ず記入をお願いします。

## 歯科医師臨床研修の目標の達成度判定票

研修歯科医氏名： \_\_\_\_\_

### A. 歯科医師としての基本的価値観（プロフェッショナリズム）

到達目標	達成状況： 既達／未達	備考
1. 社会的使命と公衆衛生への寄与	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 利他的な態度	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3. 人間性の尊重	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4. 自らを高める姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	

### B. 資質・能力

到達目標	達成状況： 既達／未達	備考
1. 医学・医療における倫理性	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 歯科医療の質と安全の管理	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
3. 医学知識と問題対応能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
4. 診療技能と患者ケア	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
5. コミュニケーション能力	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
6. チーム医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
7. 社会における医療の実践	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
8. 科学的探究	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	

### C. 基本的診療業務

到達目標	達成状況： 既達／未達	備考
1. 基本的診療能力等	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	
2. 歯科医療に関連する連携と制度の理解等	<input type="checkbox"/> 既 <input type="checkbox"/> 未	

<b>歯科医師臨床研修の目標の達成状況</b>	<input type="checkbox"/> 既達 <input type="checkbox"/> 未達
(歯科医師臨床研修の目標の達成に必要な条件等)	

国立長寿医療研究センター歯科医師臨床研修プログラム

年 月 日

プログラム責任者 \_\_\_\_\_